



王北通信

令和6年7月22日 第16号

<https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.html>



いろいろなところできれいに花たちが咲いているのは、見えないところで世話をしている人たちのおかげ。みんな、ありがとう。校務員の赤城さんは休みの日にも水をやってくださっています。ありがとうございます。

夏休み お気に入りの1さつと出会おう

いよいよ夏休みです。いろいろなことをしようと、みんな楽しみに胸をふくらませていることでしょう。いい夏休みにしてくださいね。私は、ぜひ夏休みをいろいろな本と出会う機会にもしてほしいと願っています。大好きな1さつとまだ出あっていない人は、そんな1さつと出あう夏にしてください。私のお気に入りの1さつは、松谷みよ子さんの「龍の子太郎」でした。小学2年生のときに出あって以来、この物語が大好きになった私は、来る日も来る日も枕元に本を置き、毎晩眠りに落ちるまで読んでいたことを覚えています。太郎の母を探す冒険に心おどらせただけでなく、あやや赤鬼との友情、出会う人々への思いやりと受ける信頼、龍となった母と共に豊かな土地を作り出そうとする工夫と努力、何より太郎の無私の心が大好きでした。そんな心でいれば、太郎のように強く温かく生き、幸せになれると信じられました。そのことがうれしかったように思います。太郎は私のあこがれであり、その心の持ちようは今も私にとってのモデルとなっています。

みんなにとっても、そんな1さつと出あえる夏になりますように……。

青少年読書感想文全国コンクールの課題図書

メディアセンターに課題図書を展示して下さっています。感想文にも挑戦してみましょう。課題図書のポップをいくつか紹介します。ポップとは、読んでいない人へその本の魅力を伝える短い文のこと。国語の授業でポップづくりをした人もいるでしょう。課題図書のポップを見ると、その分かりやすさや取り上げた内容、魅力の伝え方がとても参考になります(^-^)
短く伝えるのは本当に難しい……。



課題図書 1~2年生 紹介動画→

「ごめんね、でこい」
あつと心がいたかった……
あつと、言えなかった……

第70回 青少年読書感想文全国コンクール

課題図書 1~2年生 紹介動画→

チョコレート
おカメの、本当の大きさは？
どうやってできるの？
どのように日本にくるの？
おいしいチョコを食べたい！
写真 田村孝介さん © 2024 小学館

第70回 青少年読書感想文全国コンクール

課題図書 3~4年生 紹介動画→

いつかの約束 1945
山本悦子 著 早瀬幸子 絵
自分より歳大と言うおばあさんと歩き話した、忘れられない夏の日。
「戦争はどうなったの？」

第70回 青少年読書感想文全国コンクール

課題図書 3~4年生 紹介動画→

一生に一度しかない4年生の夏休み！
じゅげむの夏
藤原あかね 著
難病の友だちの夢をかなえる
ぼくらの大冒険！

第70回 青少年読書感想文全国コンクール

課題図書 5~6年生 紹介動画→

図書館がくれた宝物
疎開するぼくたちきょうだいはひみつが……

第70回 青少年読書感想文全国コンクール

課題図書 5~6年生 紹介動画→

海よ光れ！
子どもたちの思いをつぶさに伝える感動のノンフィクション
東日本大震災の避難所となった小学校で子どもたちが取り組んだこととは？

第70回 青少年読書感想文全国コンクール

課題図書 中学校 紹介動画→

希望のひとしずく
あつと、あつと……
あつと、あつと……
あつと、あつと……

第70回 青少年読書感想文全国コンクール

課題図書 中学校 紹介動画→

アフリカで出会った仲間たち
アフリカの会社はじめました
江口 絵理 著
運命の仲間たち

第70回 青少年読書感想文全国コンクール

それぞれの夏 どうぞすてきな休みとなりますように……

北義務のみなさん、いよいよ1学期が終わろうとしています。この4月にみなさんと出会って、あっという間の1学期でした。

1年生のみんなは、初めての学校での生活でした。学校は楽しいですか。いつも顔を見ると笑顔で校長先生って言って集まってきてくれました。とてもうれしかったよ。2年生以上のみみんなも、それぞれ朝や校舎内で出会ったときに元気な姿を見せてくれました。私は、みんなと朝にあいさつをしたり、教室に行って話したりハイタッチしたりしたときに、とてもたくさんのあたたかい気持ちや元気をもらいました。本当にありがとう。みんなからももらった元気のおかげで、私はいろいろな仕事を頑張ることができます。私はみんなのことが大好きです。だからこそ夏休み中にだれも大きなけがなどをせずに安全に過ごしてくれることが願いです。2学期にまた、みんなのすてきな笑顔を見せてください。

6年生は朝に班長として、班のみんなを安全に登校させてくれました。班によっては6年生以外の学年の人が班長をしているところもあったことでしょう。ありがとう。7年生は部活動や定期テストなど新たに後期課程の活動が始まった1学期でした。高学年や後期課程のみみなさん、クラス替えがあり、それぞれ新しい学級でスタートしました。うまく友達関係や人間関係はつくれていますか。学校には様々な性格や考え、得意不得意のある仲間が集まっています。でも、気持ちよく一日一日の学校生活を過ごしたいという願いは、みんな同じ。互いに誰もが毎日を気持ちよく過ごすことができる学級や学校になっていますか。

そんな学級づくりのために、何より大切なのは互いをリスペクトすること。リスペクトとは尊敬する、敬意を表すという意味で、互いの感じ方や考えを尊重しようということです。相手を尊重するためには、相手のよさを認める。相手に欠点があれば、同じく自分も欠点をもつ人間として許せることは許し、許せないことはきちんと伝えていく姿勢が大切です。

学級の仲間には、誰にも長所と短所があります。短所ばかりが目につくときは、なるべく長所も見るようにしたり、短所が見方によっては長所かもしれないと考えたりする心をもてると素敵です。自分のことも同じ。短所は長所かも。飽きっぽいのは好奇心が旺盛だということ。優柔不断なのは何事にも慎重だということです。そして、自分にあるよさ、長所をしっかりと自分で認めてほしい。自分自身のよさを認め自分を大切にすることが、他者を認め他者を大切に、尊重することにつながります。互いを尊重し、みんなが気持ちよく楽しく過ごせる学校を、2学期もつくっていきましょう。

9年生のみなさん、君たちはスクールリーダーです。児童生徒会活動など、学校全体のために力を尽くし、部活動などでもリーダーとして7、8年生を引っ張っています。ありがとう。君たちは、この北義務のみんなが目指すあこがれです。これからも、自分のことと同じようにみんなのことも考え、よきリーダーとして北義務のみんなの楽しい学校生活を支えてください。君たちを頼りにしています。また、君たちにとってこの夏は、自らの進路に向けて力を蓄える重要な時期。しっかりと自分自身と向き合って将来の夢を考える、そんな夏でもあります。慌てたり焦ったりする必要はありませんが、じっくりと学習に、また自分の未来と向き合う時間を大切に、9年生の夏を過ごしてください。心から君たちを応援しています。